

日本遊戯療法学会

第28回大会

プログラム



2023年10月21日 - 22日
大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス

セラピストのための 子どもの発達ガイドブック

ディー・C・レイ 編著 小川裕美子・湯野貴子 監訳 子どものプレイセラピー研究会 訳 [0歳から12歳まで 年齢別の理解と心理的アプローチ] その子の問題とされている所が援が必要なSOSかを見極め、適切に介入するために必要な年齢別基礎知識。[3520 円]



子どものポストトラウマ ティック・プレイ

エリアナ・ギル 著 西澤 哲 監訳 [虐待によるトラウマの心理療法] ト라우マ体験が遊びの中で再演されるプレイを治療に生かし、治癒に導くための理論と技法。子どものトラウマに関わる全ての治療者に。[3850 円]



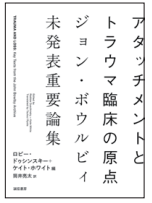
増補改訂版 子ども虐待への 心理臨床

海野 千敏子 編著 [病的解離・愛着・EMDR・動物介在療法まで] 虐待の後遺症である愛着障害とフラッシュバックに対応すべくチームで奮闘した、子ども虐待治療のパイオニア達による臨床実践の記録。[3300 円]



アタッチメントと トラウマ臨床の原点

R・ドゥジンスキー/K・ホワイト 編 筒井亮太 訳 [ジョン・ボウルビイ未発表重要論集] 生前に発表ができなかったボウルビイの重要論集。今日アタッチメント理論を思考・評価・使用している人に資するべく刊行が実現した。[3960 円]



トラウマを抱える 子どもの心を育むもの

グレイム・ミュージック 著 鶴岡 奈津子・藤森旭人 監訳 [アタッチメント・神経科学・マインドフルネスとの出会い] 苛烈な虐待を受け、関係を築くことが難しい子どもに対し、人として生きる力を呼び戻すセラピー過程を、圧倒的な臨場感をもって描く。[3520 円]



虐待を受けた子どもの アセスメントとケア

鶴岡 奈津子・服部隆志 編著 [心理・福祉領域からの支援と協働] 子ども虐待に関わる心理職と福祉職の双方の事例を1冊に納めた書。支援の難しい重篤な虐待を受けた子どもを援助する専門職必携の書。[3630 円]



はじめてのプレイセラピー

大野木 嗣子 著 [効果的な支援のための基礎と技法] プレイセラピーに必要なのは理論に裏打ちされた確かな技法である。導入から集結までの技術を具体的に解説した、子どもの臨床家必読書。[3080 円]



描画療法入門

高橋 依子・牧瀬英幹 編 描画療法のさまざまな理論から学校・病院・高齢者・家族における実践まで、事例をあげながら具体的・実践的に解説する高密度の概説書。[2750 円]



心理支援者のための LGBTQ+ハンドブック

葛西 真記子 著 [気づき・知識・スキルを得るために] 知識とスキルを身につけ、自身のバイアスに気づき、LGBTQ+のクライアントに対応できる肯定的で敏感な心理支援者となるために。[3740 円]



これ、知ってる？ ——子どものトラウマ、性教育、安全について の治療用カードゲーム[第2版]

140枚のカードからなる子どものトラウマ治療用ゲーム。楽しみながら正しい知識を得てトラウマを語れるようになる。[3960 円]

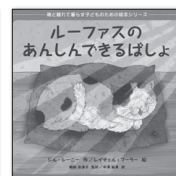


子どもの気持ちが楽になる絵本シリーズ

不安になっちゃうあなたへ かっとなっちゃうあなたへ かなしくなっちゃうあなたへ

ホリー・ブロックマン /
リア・ポーエン 作
シャーリー・ン・ベニテス 絵
亀岡智美 監訳 一杉由美 訳

子どもが「不安」「怒り」「悲しみ」について知り、自分でコントロールするための創造的で楽しい方法を学べる絵本。養育者・支援者へ向けた解説つき。[各巻 1980 円]



親と離れて暮らす子どものための絵本シリーズ

①モリスといっぱいのしんぱいごと ②エルファと思い出のはこ ③ルーファスのあんしんできるばしょ

①・③ジル・シーニー 作
②ミシェル・ベル 作
レイチェル・フラー 絵
①・②鶴岡 奈津子 訳
③鶴岡 奈津子 監訳 中澤美 訳

子どもたちがかわいい動物たちの姿を通して、感情整理の方法や支援者の存在が自然に理解できるようになる、絵本シリーズ。[各巻 1870 円]

子どものトラウマ治療のための絵本シリーズ



子どもの心の声を、かわいい絵と文で理解できる、子どもと治療者のコミュニケーションのための絵本。絵本を読み聞かせてあげることで、子どもは自分と同じ気持ちを抱えたキャラクターを物語の中に発見し、癒やされ、自分のことを理解できるようになります。『キツネくんのひみつ』1980 円 他各巻 1870 円]

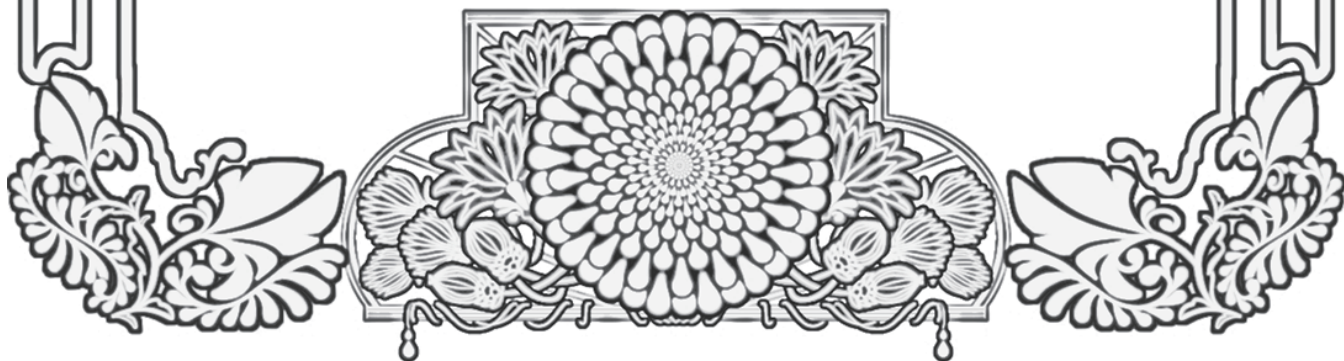
新刊
⑤キツネくんのひみつ ゆうきをだしてはなそう
①こわい目にあったアライグマくん
②さよなら、ねずみちゃん
③ねえ、話してみて！
④えがおをわすれたジェーン

日本遊戯療法学会 第28回大会

プログラム

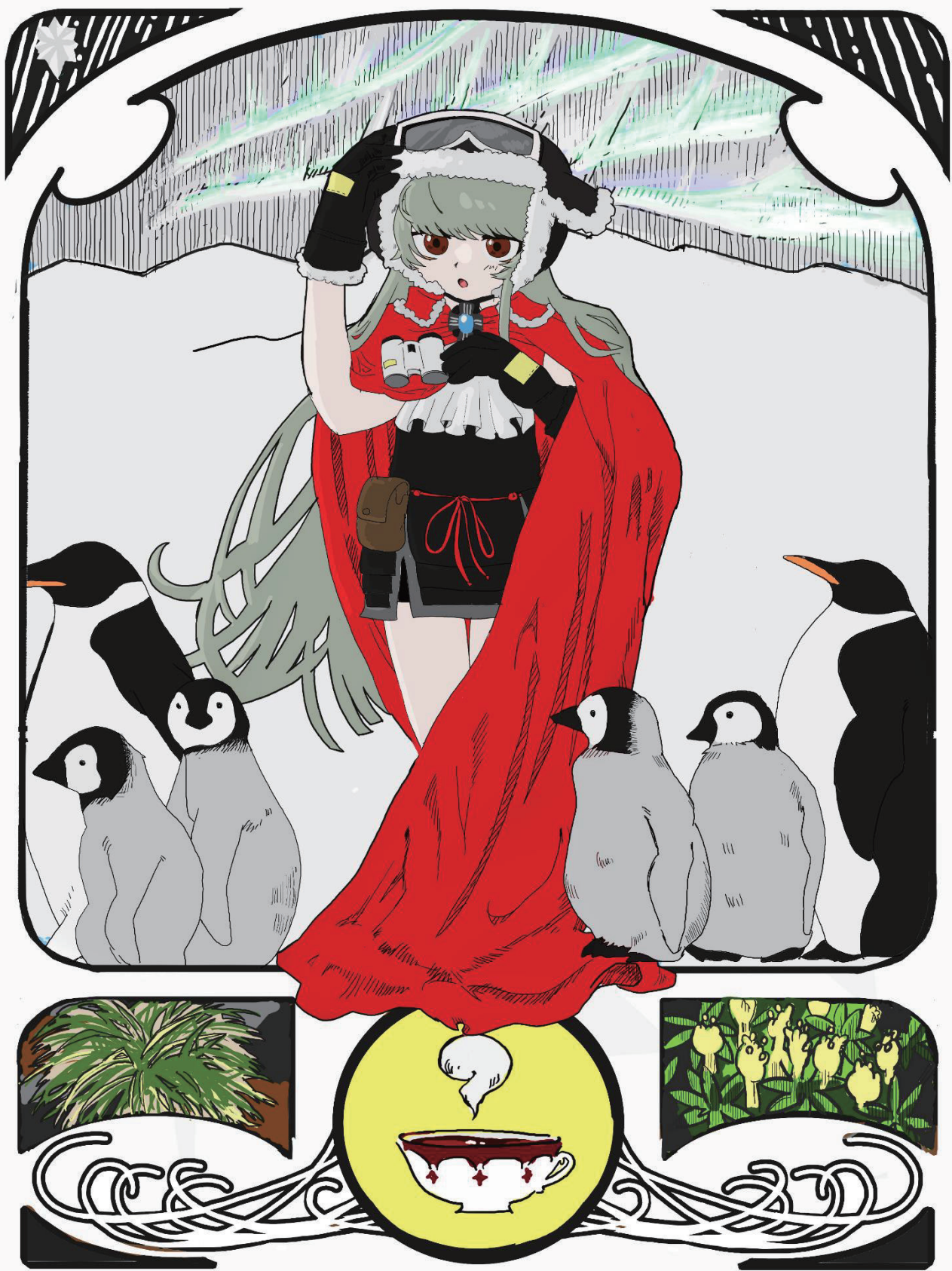
2023年10月21日（土）～22日（日）

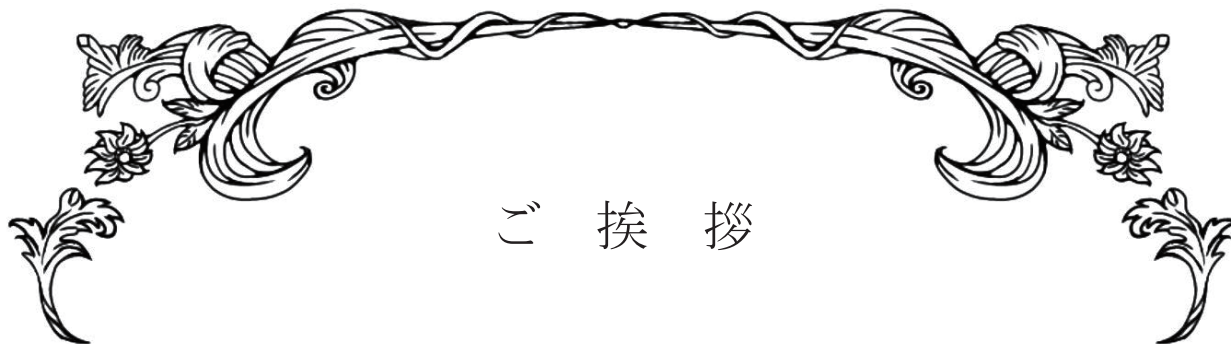
会場：大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス



プログラム 目次

大会長挨拶	1
会場までのご案内	2
会場地図	3
大会日程	6
参加者へのご案内	8
研究発表者・座長・司会の先生方へのご案内	11
ワークショップ	13
講演会・シンポジウム	19
学会事務局からのお願い	23
懇親会のご案内	24
大会組織	27





ご挨拶

日本遊戯療法学会 第28回大会
大会長 川部 哲也
(大阪公立大学)

日本遊戯療法学会 第28回大会を2023年10月21日(土)、22日(日)の2日間、大阪公立大学中百舌鳥(なかもず)キャンパスにて開催いたします。当キャンパスは一昨年度までは大阪府立大学という名称でしたが、2022年4月に大阪公立大学として出発した新しい大学です。この新大学で遊戯療法学会大会をお引き受けできることを光栄に思います。

本大会のテーマは「マンガとあそびーファンタジーを生きるー」としました。今や子どもから大人まで幅広く楽しんでいるマンガやアニメについて臨床心理学的に考えを深めながら、本学会が大切にしているあそびとの接点を探ること、さらにファンタジーを生きることの意義についてあらためて考えられるような大会にしたいと思っています。

1日目の特別講演には、大阪府堺市出身の漫画家でいらっしゃる石川雅之氏をお呼びします。『もやしもん』『純潔のマリア』『惑わない星』など、多数の著作がある先生です。講演テーマは「マンガをつくる、マンガをあそぶ」としました。マンガを描くにあたり、物語やキャラクターがどのように生まれてくるのかという話を通して、マンガの世界の魅力について語っていただきます。その後、マンガをはじめ様々なサブカルチャーに造詣の深い岩宮恵子先生(島根大学)を指定討論者とし、司会者も交えて三者の対談形式で議論を深めていく予定です。

2日目のシンポジウムには、「アニメやマンガから浮かび上がるころ」というテーマのもと、マンガやアニメ作品を臨床心理学的観点から読み取ることができる人間のころについて考える時間にしたいと思っています。話題提供者は、西嶋雅樹先生(神戸女学院大学)、岩城晶子先生(宝塚大学)、川部哲也(大阪公立大学)です。

例年と同様に、ワークショップ(1日目午前)を8コースご用意します。研究発表(2日目)もごぞいます。活発なディスカッションの場になるよう、スタッフ一同準備しています。

会場となる大阪公立大学の心理臨床センターは、大阪府立大学時代からプレイセラピーができる専門機関として、南大阪地域に根づいており、大学院生は皆、熱心にプレイセラピーに打ち込んでおります。その臨床経験に裏づけられたスタッフ一同の「遊び心」には自信があります。大会会場を遊び心で満ちし、皆様をおもてなしたいと考えております。

また、会場となる大阪府堺市は、世界遺産の百舌鳥・古市古墳群があります。日本最大の前方後円墳である仁徳天皇陵古墳は有名です。千利休や与謝野晶子のゆかりの地でもあります。商業都市そして刃物や鉄砲の生産地として栄えた地でもあります。ぜひ堺にお立ち寄り際には歴史にも触れてみてください。皆様のお越しをお待ちしております。

会場までのご案内

会場

大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス
〒599-8531 大阪府堺市中区学園町 1-1

交通アクセス

大阪公立大学 中百舌鳥キャンパスの最寄り駅は、南海高野線「白鷺駅」
もしくは OsakaMetro 御堂筋線「なかもず駅」になります。

最寄り駅までのアクセス

●JR 東海道本線「新大阪駅」から来場される場合

JR「新大阪駅」→OsakaMetro 御堂筋線に乗り換え→「なかもず駅」

JR「新大阪駅」→「大阪駅」→「三国ヶ丘駅」→南海高野線に乗り換え→「白鷺駅」

●関西国際空港から来場される場合

JR「関西空港」→「三国ヶ丘駅」→南海高野線に乗り換え→「白鷺駅」

●大阪国際空港から来場される場合

大阪モノレール「大阪空港駅」→「蛸池駅」→阪急宝塚本線に乗り換え→「大阪梅田」→
OsakaMetro 御堂筋線に乗り換え→「なかもず駅」

大阪モノレール「大阪空港駅」→「千里中央駅」→OsakaMetro 御堂筋線に乗り換え→「なかもず駅」

最寄り駅から大阪公立大学中百舌鳥キャンパスまでのアクセス

●南海高野線「白鷺駅」下車、南西へ約 500m、徒歩約 10 分。

●OsakaMetro 御堂筋線「なかもず駅（5号出口）」から南東へ約 1,000m、徒歩約 15 分。

●南海高野線「中百舌鳥駅」・OsakaMetro 御堂筋線「なかもず駅」から南海バス（北野田駅前
31、32、32-1 系統）で約 5 分、「府立大学前」下車。



大学内には駐車スペースのご用意はございません。
公共交通機関をご利用ください。

構内図



※会場以外への立ち入りはご遠慮ください。

※受付はB3棟1階116教室です。21日(土)13:30~の特別講演の受付はUホール白鷺です。

※B3棟1階107教室がクロークとなっております。貴重品以外はお預け可能です。

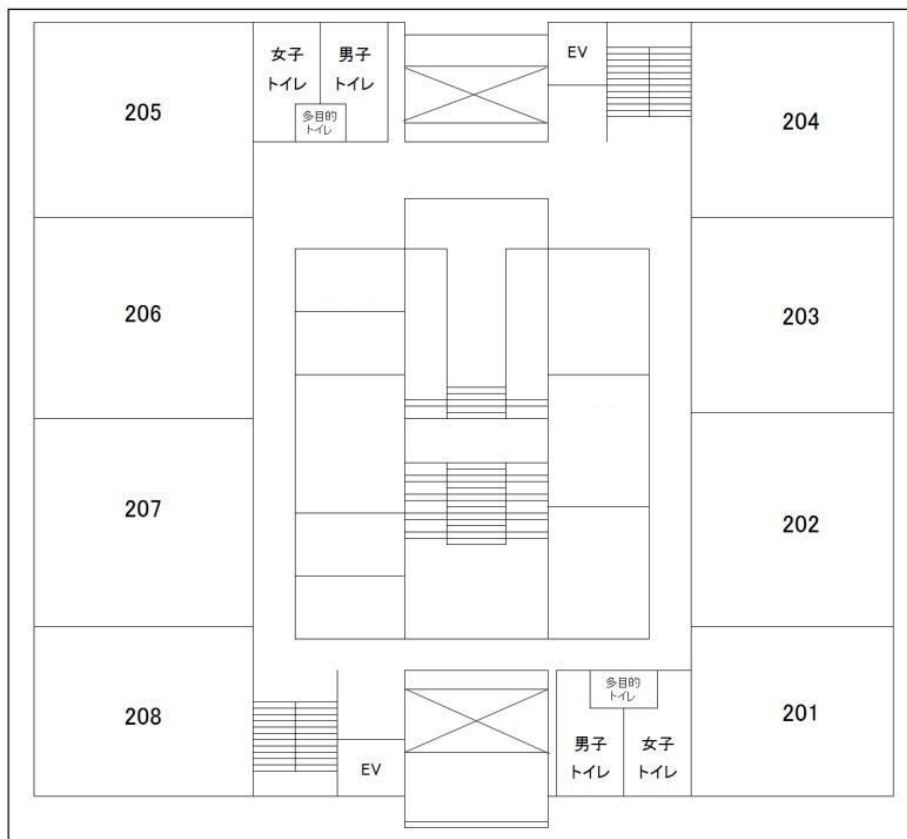
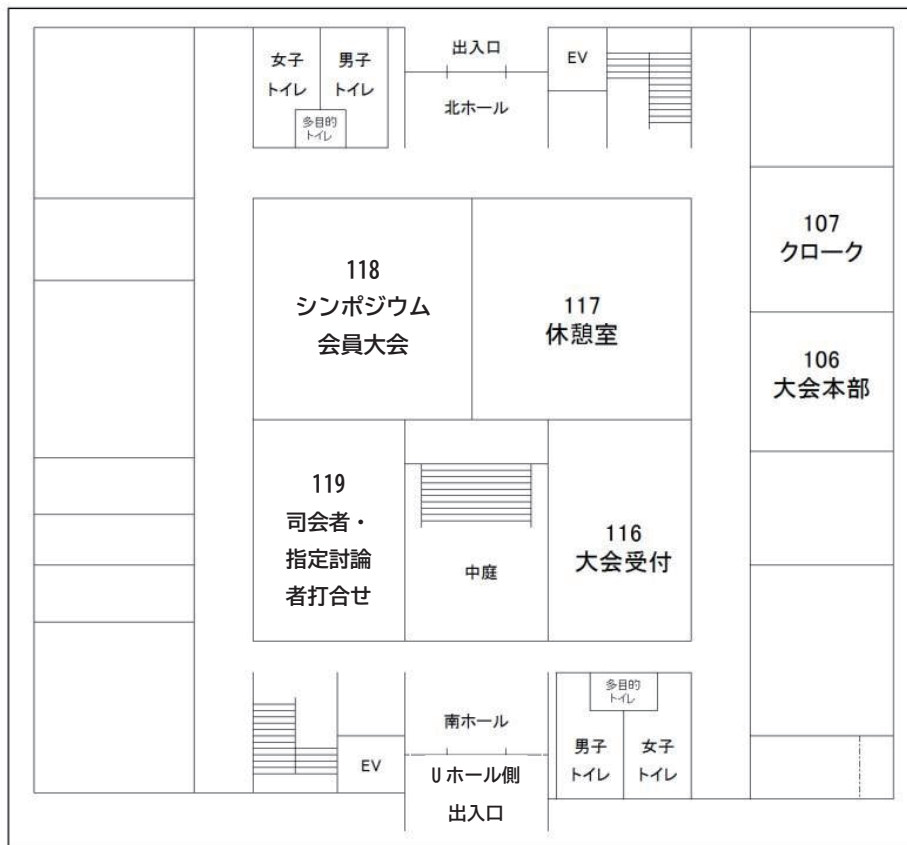
※B3棟1階117教室にて書籍販売しております。

※B3棟1階117教室に休憩スペースを設けております。

※各部屋での飲食は可能ですが、ゴミはお持ち帰りください。食堂営業はしていません。

※諸般の事情により、直前に部屋の変更の可能性があります。その際には当日、受付にてご案内いたしますので、ご容赦ください。

【B3 棟内部地図】



【ワークショップ会場案内】 B3 棟 2 階

コース	教室	講師
A	201	安島 智子
B	202	伊藤 良子
C	203	國吉 知子
D	204	黒川 嘉子
E	205	永井 撤
F	206	山中 康裕
G	オンライン	桑原 知子
H	オンライン	齋藤 眞

※G、Hは207、208教室で視聴することも可能です。

【研究発表会場案内】 B3 棟 2 階

研究発表Ⅰ 22日9:30~11:30

発表番号	教室	発表者	指定討論者	司会者
I-1	201	桜井 亮平	國吉 知子	西村 喜文
I-2	202	駒井 清美	山中 康裕	樋口 亜瑞佐
I-3	203	難波 愛	岡 昌之	小林 真理子
I-4	204	牧田 浩一	永井 撤	中野 祐子
I-5	205	井芹 聖文	安島 智子	徳田 仁子
I-6	206	引土 達雄	弘中 正美	森田 喜治
I-7	207	草野 香苗	瀧口 俊子	太田 秀樹
I-8	208	石塚 賢子 伊藤 真理子	村松 健司	坪井 裕子

研究発表Ⅱ 22日15:00~17:00

発表番号	教室	発表者	指定討論者	司会者
Ⅱ-1	201	橋本 翼	黒川 嘉子	平井 久世
Ⅱ-2	202	原口 喜充	横山 知行	永田 法子
Ⅱ-3	203	波多江 洋介	倉光 修	佐藤 葉子
Ⅱ-4	204	村田 千公	伊藤 良子	田中 秀紀
Ⅱ-5	205	小池 徳子	鵜飼 奈津子	内海 新祐
Ⅱ-6	206	文山 知紗	千原 雅代	須藤 春佳
Ⅱ-7	207	勢嶋 五月	殿谷 仁志	前田 章

※Ⅱ-7は基礎研究発表のため、15:00~16:00の発表時間になります

【大会日程】

第1日目：2023年10月21日（土）

9:00～9:30	9:30～12:00	12:00～12:30	12:30～13:30	13:30～16:30	17:00～19:00
受付	ワークショップ	会員大会	昼食	特別講演	懇親会
	A～Fコースは対面形式 G・Hコースはオンライン形式	対面		対面 オンライン	対面

会員のみ	非会員・参加可	非会員・一般参加可
------	---------	-----------

受付は、9時00分よりB3棟1階 116教室にて行います。受付にて名札をお渡しするので、会場内では名札を付けてご移動ください。
午後の特別講演から参加される方は、13時00分よりUホール白鷺にて受付を行います。

ワークショップ 9:30～12:00 B3棟 各教室

- B3棟2階 201 A：安島 智子（このはな児童学研究所）
 B3棟2階 202 B：伊藤 良子（京都大学名誉教授）
 B3棟2階 203 C：國吉 知子（神戸女学院大学）
 B3棟2階 204 D：黒川 嘉子（奈良女子大学）
 B3棟2階 205 E：永井 徹（東京都立大学）
 B3棟2階 206 F：山中 康裕（京都ヘルメス研究所/京都大学名誉教授）
 オンライン G：桑原 知子（放送大学教授・京都大学名誉教授）
 オンライン H：齋藤 眞（愛知学院大学・ユング派分析家〔AJAJ、IAAP〕）

詳細は「ワークショッププログラム」をご確認ください。
 オンライン参加の受付は9時00分からです。時間に余裕を持ってご入室ください。事前にZoom ID・パスワードと注意事項をお送りしますので、ご確認ください。
 対面のコースでは、定員に余裕のある場合は当日参加が可能です。参加費は、会員5,000円（大学院生4,000円）、非会員6,000円（大学院生5,000円）です。ご希望の方は、当日受付でお申し出ください。

会員大会 12:00～12:30 B3棟1階 118教室

昼食 12:30～13:30

会場内は飲食可能です。また、B3棟1階 117教室に休憩室をご用意しています。
 お弁当の事前予約や当日販売はありません。昼食は各自ご持参ください。

特別講演 13:30～16:30 Uホール白鷺

テーマ 「マンガをつくる、マンガをあそぶ」

講師：石川 雅之（漫画家）
 指定討論者：岩宮 恵子（島根大学）
 司会：川部 哲也（大阪公立大学）

対面とZoomによるハイブリッド方式です。対面のみ当日参加が可能です。参加をご希望の方は、Uホール白鷺入口の受付にてお申込みください。
 受付は対面・Zoomともに13時00分から行います。時間に余裕を持ってご準備ください。オンライン参加の方には、事前にZoom ID・パスワードと注意事項を送りしますので、ご確認ください。

懇親会 17:00～19:00 学術交流会館

当日参加も受け付けますが、会場の収容の都合上、制限させていただく場合もございますのでご了承ください。
 参加費は5,000円です。ご予約された方も当日懇親会会場にてお支払いください。

第2日目：2023年10月22日（日）

9:00～9:30	9:30～11:30	11:30～12:45	12:45～14:45	15:00～17:00
受付	研究発表Ⅰ	昼食	シンポジウム	研究発表Ⅱ
	対面	司会者・指定討論者打合せ会	対面	対面

会員のみ

非会員・参加可

当日受付は9時00分よりB3棟1階 116教室にて行います。名札をお持ちの方は、名札をつけて直接研究発表会場までお越しください。

研究発表Ⅰ

9:30～11:30

B3棟 各教室

会場の詳細はP4をご確認ください。

昼食

11:30～12:45

会場内は飲食可能です。また、B3棟1階 117教室に休憩室をご用意しています。お弁当の事前予約や当日販売はありません。昼食は各自ご持参ください。

司会者・指定討論者打合せは、B3棟 119教室にて行います。

シンポジウム

12:45～14:45

B3棟 118教室

テーマ 「アニメやマンガから浮かび上がるころ」

話題提供者： 西嶋 雅樹（神戸女学院大学）

岩城 晶子（宝塚大学）

川部 哲也（大阪公立大学）

司 会： 高橋 幸治（大阪公立大学）

当日参加をご希望の場合は、受付にてお申込みください。
シンポジウムから参加される方の受付は12時15分から受付にて行います。

研究発表Ⅱ

15:00～17:00

B3棟 各教室

会場の詳細はP4をご確認ください。

ご注意ください！

ワークショップ、特別講演、シンポジウムは、非会員の方（日本遊戯療法会学会員以外の心理関係の方、心理系大学院生）、特別講演は一般の方も参加できますが、研究発表と会員大会は学会員のためのプログラムです。

参加者へのご案内

本大会は、対面形式を主としています。一部ワークショップおよび特別講演のみオンラインでの参加が可能です。ご理解の程お願い申し上げます。

会場での対面受講の方

受付 大阪公立大学 B3 棟 1 階 116 教室 (9 時 00 分から受付開始)
大会本部 B3 棟 1 階 106 教室 (9 時 00 分～19 時 00 分)

1. 大会参加証の明示

大会期間中は、受付でお渡しする名札(兼、参加証)を必ずご着用ください。名札は参加証となります。

※特別講演からご参加の場合は、Uホール白鷺が受付場所になりますのでご注意ください。

2. 参加方法

①ワークショップに参加される方

受付で名札を受け取ったあと、ご自身の参加されるワークショップ会場までお越しください。名札に受講コースを記載しておりますのでご確認ください。

②研究発表、会員集会、特別講演、シンポジウムに参加される方

受付で名札を受け取ったあと、ご着用の上で会場へお越しください。なお、大会第2日目の「研究発表Ⅰ」「研究発表Ⅱ」に参加できるのは、日本遊戯療法学会会員のみとなりますので、ご注意ください。

◆当日参加の方(当日に参加を申し込み、参加費を支払う方) / 予約済みで、参加費は未納の方

受付で、参加申込書に必要事項をご記入の上、下記の参加費を添えて申込手続きを行ってください。名札(兼、参加証)をお渡しします。なお、大学院生の方は学生証を提示してください。

*当日参加費

	学会員	学会員(大学院生)	非会員	非会員(大学院生)	一般
大会参加費	7,000円	6,000円	—	—	—
ワークショップ	5,000円	4,000円	6,000円	5,000円	—
特別講演 シンポジウム	大会参加費に含みます		1プログラム参加 1,500円 2プログラム参加 2,500円		特別講演参加費 1,500円

★ワークショップへの当日参加を希望される方

定員に余裕のあるコースに限り当日参加を受付けます。予約参加申込み時点で既に定員に達しているコースもありますので、当日、受付にて受講可能なコースをご確認ください。

3. 録音・撮影および携帯電話のご使用について

大会会場における録音、撮影等は固くお断りいたします。また、携帯電話の電源をお切りいただくようお願いいたします。

4. 掲示・連絡

大会本部から参加者への連絡は、受付のインフォメーション・ボードで行います。

5. クローク

B3 棟 1 階 107 教室にクロークを開設しております。貴重品以外はお預け可能です。

開設時間 9:00~17:30 時間内の引き取りにご協力ください。

6. 昼食・休憩・喫煙について

①昼食・休憩について

休憩スペース（B3 棟 1 階 117 教室）を含む会場内は飲食可能です（ただし、Uホール白鷺ではご飲食頂けません）。今大会ではお弁当の事前予約や当日販売は行いません。食堂の営業も行っていません。近隣の飲食店やコンビニなどをご利用ください。ゴミは各自でお持ち帰りください。

②休憩スペースについて

B3 棟 1 階 117 教室をご利用ください。

③喫煙について

キャンパス内は館内・館外ともに禁煙となっております。

7. 書籍の展示・販売

B3 棟 1 階 117 教室で書籍の展示・販売を行う予定です。どうぞご利用ください。

8. 臨床心理士研修ポイントについて

受付でお渡しする名札が本大会の参加証となりますので、お手元に保管してください。オンライン参加の方は、事前にお送りするメールにて詳細をご確認ください。

※日本臨床心理士資格認定協会の研修ポイントについては「臨床心理士教育・研修規定別項」第2条第3項「本協会が認める関連学会での諸活動への参加」に基づき、以下のとおり付与されます。

ワークショップ受講+大会参加（会員のみ） = 4ポイント

大会参加（会員のみ） = 2ポイント

ワークショップ受講+特別講演受講 = 2ポイント

シンポジウム受講+特別講演受講 = 2ポイント

ワークショップおよび研究発表での発表 = 4ポイント

オンライン受講の方

① Zoom について

事前にご登録メールアドレス宛に、オンライン用の Zoom の ID、パスワードをお送りします。お送りするのは、参加費を振り込まれた方のみになります。フルネームでご入室ください。

② オンライン受講に関する注意事項

オンライン参加されるにあたり、下記の同意書を必ずご一読ください。大会へのご参加をもって本同意事項に同意されたことといたします。ご利用前のセルフチェックをお願いします。

プライバシーが守られる環境をご準備ください。音声が必要に外部に漏れないようイヤホンの使用を推奨します。

録画・録音・撮影やインターネットへの掲載の一切を固くお断りいたします。

ホスト側より、学会の趣旨と反することが生じたと判断した場合は、接続を中断する可能性がありますこと、ご了承ください。

通信障害などにより、中断、遅延、音声・映像が乱れる可能性があります。

通信料がかかります。使用する端末の通信料金体系を確認し、想定外の料金請求がないことを確認してください。また、不特定多数の方が利用可能な公衆無線 LAN の使用はお控えください。

何らかの事情で中断しても終了時間は変わらず、また中断していた間に発生したことへの補償は行いません。

使用する端末にインストールされる OS・ウィルス対策ソフトウェアが更新されていることを事前にご確認ください。

【大会事務局 連絡先】

大会前：日本遊戯療法学会 第 28 回大会事務局

Email : playtherapy28th.sakai@gmail.com

会期中：大会本部 B3 棟 1 階 106 教室 (9:00~19:00)

電話：080-1542-0883 080-9566-5621

【ご注意ください】

・学会年度会費の納入、また学会への入会手続きに関しては、本大会事務局ではなく、「日本遊戯療法学会事務局」にお問い合わせください。

研究発表者へのご案内

1. 発表時間

研究発表時間は120分（質疑応答も含む）です。当日の進行については、あらかじめ指定討論者・司会者の先生と打ち合わせの上、十分な討議ができるよう時間配分にご配慮ください。適宜、発表者の方のご判断で指定討論者、司会と連絡をとって事前打ち合わせなどを行ってください。

2. 機器の使用について

事前に使用希望のあったケーブルをご用意いたします。大会当日のお申し出には応じかねますので、ご承知おきください。

3. 資料の配布について

当日に資料を配布される場合には、あらかじめ発表者各自で必要部数をご準備いただき、発表開始の15分前までに各会場スタッフにお渡しください。資料の印刷・増版は大会事務局でお引き受けできませんので、ご了承ください。

なお、発表後回収が必要な場合には、会場スタッフにその旨お申し付けいただくとともに、資料には通し番号や「回収資料」等の表記を行い、口頭でも参加者への周知をお願いいたします。資料の処理は大会事務局ではお引き受けできませんので、あしからずご了承ください。

4. 発表取り消しについて

発表者が欠席した場合には、「発表取り消し」とみなします。やむをえず欠席される場合は、下記連絡先に必ずご連絡ください。

【連絡先】

大会前：日本遊戯療法学会 第28回大会事務局

Email：playtherapy28th.sakai@gmail.com

会期中：大会本部 B3棟1階106教室（9：00～19：00）

電話：080-1542-0883 080-9566-5621

研究発表 指定討論者・司会の先生方へのご案内

司会をお引き受けいただいている先生方には研究発表の司会進行を、指定討論をお引き受けいただいている先生方にはコメントおよび総括をお願いいたします。

研究発表時間は120分（質疑応答も含む）です。あらかじめ発表者と打ち合わせの上、十分な討議ができるよう時間配分にご配慮ください。

【打ち合わせについて】

研究発表Ⅰ：9：00～ B3棟各教室にて、各自行ってください。

研究発表Ⅱ：11：30～ B3棟1階119教室

※研究発表Ⅰ・Ⅱともに、お引き受けいただいている先生方には、昼食をご用意させていただいております。

10月22日（日）11：30～ B3棟1階119教室にぜひお越しください。



ワークショップ

ワークショップA (B3棟 201)

遊戯療法の基礎；講義と事例検討

安島 智子 (このはな児童学研究所)

子どもの心理療法は「遊ぶこと」を通してなされますが、多くの遊戯療法家はビギナーズラックの段階を過ぎると遊戯療法の難しさに直面する経験をされていることでしょう。神経症水準の子どもとの遊戯療法と発達障害を抱える子どもとの遊戯療法では、自我への関わり方も幻想やアグレッションの扱い方も技術が全くと言ってよいほど異なります。

私たち遊戯療法家は、どのような子どもとも治療的にかかわることができる専門性が求められます。ワークショップでは、その専門性について基礎となることを論じ、事例について考察を深めたいと思います。

事例提供者：渡邊 穂名美 (松柏学園)

ワークショップB (B3棟 202)

東日本大震災の被災児に対する遊戯療法過程

伊藤 良子 (京都大学名誉教授)

東日本大震災後11年が過ぎました。本学会は震災直後から、被災した子ども達に対する遊戯療法と保護者の方々への面接を行って参りましたが、こうした大災害においては、緊急支援のみならず、長期にわたる援助も必要になります。

本ワークショップでは、父親が震災後の厳しい公務によって自死された子どもに対する6年間の遊戯療法過程をご報告いただきます。この重要な事例について、会員の皆様と共に考えたいと思います。

事例提供者：佐藤葉子 (仙台セラピ・ド・ジュ研究会)

ワークショップC (B3棟 203)

親子相互交流療法(PCIT)の展開と最新動向

—1歳児や場面緘黙児への適用の広がり—

國吉 知子 (神戸女学院大学)

親子相互交流療法(PCIT)とは、Eybergにより1974年に開発された親子遊び中の親に別室から養育者スキルをコーチングし、親子関係改善ならびに子どもの問題行動の改善を図る、“遊戯療法と行動療法を融合したセラピー”です。

日本には2008年に導入され、全国で普及し、発達障害児を含めた高い改善効果が確認されています。コロナ禍においてもインターネットでのPCITが導入されるなど、PCITは応用版も開発されています。PCITの適用年齢は2歳～7歳ですが、近年では「赤ちゃん版」や「場面緘黙児版」も開発され、PCITの適用範囲も拡大しています。

本ワークショップではPCITの基本的スキルや構造を解説するとともに、赤ちゃん版や場面緘黙児版の特徴についても触れ、PCITの最新動向や治療ツールとしての可能性についてご紹介します。皆さまのご参加をお待ちしています。（参加にあたっては、各自、色鉛筆やカラーペンなどをご持参ください。）

ワークショップD (B3棟 204)

遊戯療法における情動調律

黒川 嘉子 (奈良女子大学)

クライアントの気持ちや心のテーマを理解するために、その遊びは何を意味しているのだろうとセラピストは考えます。ただ、クライアントとかがかわっているとき、遊びの意味を思いめぐらしながらも、クライアントの身体の動きや声の調子、遊びのリズムなどから、盛り上がりや、波打っている、急降下などを感じ取り、その情動の動きにセラピストも合わせていくような情動調律(D. Stern)がおこなわれています。

本ワークショップでは、共感覚や相貌的知覚、オノマトペなど意味の共有とは異なる前言語的な関わり合いの次元に注目し、クライアントと体験を共有する、共にあるという関わり方について考えてみたいと思います。

事例提供者：周 小璇 (大阪公立大学大学院 現代システム科学研究科)

ワークショップE (B3棟 205)

子ども支援における困難な親面接について

永井 徹 (東京都立大学)

親子並行面接における親面接は、基本的には子ども支援のための親面接であり、親自身の問題や病理は扱わないという一般的な原則があるかと思います。ところが現実には、子どもの問題以上に親の問題が顕在化し、子どもの支援に支障をきたすような親との関係が難しく、その対応に苦慮している場合も多くあるかと思います。ここでは、そのような親面接で困っている支援者に対して、どのような姿勢で対応すれば良いのか、勿論魔法の方法や技法があるわけではありませんが、参加者の皆さんと考えていければと思います。私自身の事例の話(「心理臨床における親面接」2021、北大路書房)から取り上げますが、事例提出の希望があれば歓迎します。

事例提供者：小寺 千恵 (カウンセリングルーム「Office ASSIST」)

ワークショップF (B3棟 206)

マンガとあそびーファンタジーを生きるー

山中 康裕 (京都ヘルメス研究所/京都大学名誉教授)

大会長の川部君によれば、上記のテーマでワークショップを開きたい、とのことであった。予め、登壇を引き受けてくれるかとの問いに、私は喜んで快諾した。なぜなら私は、小学1年の時からの漫画・アニメ大ファンだったからである。

それまでは、厳しい母の教育方針で、四角四面誌しか読めなかった私が、新関健之助の「カバだいおうさま」(幼年ブック)や、手塚治虫の「リボンの騎士」(少女クラブ) 福井栄一の「いがぐりくん」(冒険王) などと言った洒落た漫画を読むようになったのは、初めてできた同級の友人(河合勇君)のお姉さんの影響なのであった。

以来、手塚治虫の「鉄腕アトム」(これは、日本最初のアニメともなる)「ブラック・ジャック」「火の鳥」「ブッダ」などを中心に、白土三平「カムイ伝」、つげ義春「ネジ式」、大島弓子「綿の国星」等、途切れることなく私を魅了して、藤子不二雄「ドラえもん」、赤塚不二夫「天才バカボン」から臼井儀人「クレヨンしんちゃん」を経て、諫山創「進撃の巨人」や尾田栄一郎「ONE PIECE」吾峠呼世晴「鬼滅の刃」に到る、おそらく10,000冊を超す漫画を読んできたことになるだろうから。無論、モンキー・パンチの「ルパン三世」アニメの鬼才の宮崎駿の「となりのトトロ」「ナウシカ」「紅の豚」を外すわけにはいかない。

中でも、出色は、手塚治虫特集を組んだ「朝日グラフ」に起稿した原稿のことが思い出される。1997年7月18日号で、「ルパン三世」から「もののけ姫」迄の副題を持った『宮崎駿の世界』という特集号で、私は「ネコ派の感受性がつくった神話世界」というエッセイを寄せた。「紅の豚」では、とっておきの笑い話がある。フランスの飛行機の中でのことだった。仏国表現療法学会長のギー・ルー氏が隣の席だった。ParisからPauというバス地方の都へ向かう処、ちょうど映画がかかり「Porco Rosso」というイタリア語版が映写された。無論、我がハヤオさんの名作中の名作(駿さんは心底飛行機整備士になりたかった人である!)。ところが、ルー氏は、題名からイタリア作品と勘違いしたのか、私に「おい、ヤマナカさんよ、日本じゃあ、こんな洒落た作品なんざあ、決して作れめえ」とほざいたので、言ってやった。「ナニ、もうすぐ、カトウトキコが歌い始めるが、彼女あ東大出の歌手でね、ソルボンヌやボローニャ出でも、彼女ほど唄える歌手なんざあ、そんじょそこらにや居ねえだろう」最後に流れたクレジットに、Hayao Miyazaki, JAPONとあるのを見て、彼は呻った「へえ、今じゃあ、ヤポンの方がずっと上行ってるのかあ」と。

オンライン形式 (講師はオンラインでの参加です)

ワークショップG

「遊ぶことと現実」ー ファンタジーの「終わり」と心理療法の「終結」ー

桑原 知子 (放送大学教授・京都大学名誉教授)

「精神療法は2つの遊ぶことの領域、つまり、患者の領域と治療者の領域が重なり合うことで成立する。精神療法は一緒に遊んでいる2人に関係するものである」とウィニコッ

トは述べている(D.W. ウィニコット 橋本雅雄訳 1979「遊ぶことと現実」岩崎学術出版社)。

この「遊ぶこと」が「終わる」とき、何がおこるのだろうか。あるいは、そもそも心理療法に「終わり」はあるのだろうか。

ファンタジーの「終わり」と、心理療法の「終結」とは何が違うのだろうか。また、ファンタジーにおける「遊ぶこと」と、心理療法における「遊ぶこと」の間には違いがあるのだろうか。

遊びやファンタジーにおける、「虚と実」、あるいは、「終わりとその後」というテーマをめぐるこうした疑問について、実習を交えながら考えてみたい。

ワークショップH

心理療法（遊戯療法や箱庭療法）の治療関係について

齋藤 眞（愛知学院大学・ユング派分析家（AJAJ、IAAP））

漫画表現ならではの力として、「弱虫ペダル」の漫画家（渡辺航）は、上り坂で一気にペダルに力を込めて速度を上げる表現に言及しています（「浦沢直樹の漫勉」）。その表現を観る読者は、全身に力を込めペダルから地面にその力を叩きつける「想像」を通じて、過酷な自転車競走での「必死」の体験を共有するように思います。

遊戯療法場面で「そんなの関係ねえ！」と小島よしおのお笑い芸の真似をするとき、子どもと二人して、足と拳を床に叩きつける局面を思い浮かべてみて下さい。その子どもが様々に背負っているものを「想像」しながら身体と心を動かすとき、「あそび」のアクチュアリティ（山中康裕先生や黒川嘉子先生の論文参照）の濃度が増して体験の共有が進みます。このとき遊戯療法家が「さらに何を感じどこを見ているか」というところで、「治療や鎮魂をどのように招く治療関係が開かれてくるか」ということ（布置）を考えたいと思っています。

アニメーション表現や実写映画表現では、「動き切り替わる画面をどのように繋ぐか」というところで映像表現の専門性や職人性が問われるところがあると思います。そこに音楽や音響効果が使われるところがあります。アニメ映画「秒速5センチメートル」（新海誠監督）のエンディングで音楽を消して観るとき、そこでの「感情移入」の濃度が変化しそうな気がします。あるいは、アニメ映画「イノセンス」（押井守監督）のラストで静かに鈴の音が鳴り響くとき、心に深く響いてくる体験（その正体は各自がさらに問い続けるしかない）が招かれると思います。そしてこれは場面の「向こう側」に響いてゆくと考えています。

著作権があるので画像や映像は扱えませんが、実写映画「眠る男」（小栗康平監督）を紹介しながら、上記についてさらに共に考えてゆきたいと思っています。

（字数超過で引用紹介が雑になっています。ご寛恕下さい。）

受講資格

- ・日本遊戯療法学会会員
- ・非会員（日本遊戯療法学会会員以外の守秘義務を有する専門職の方 または 臨床心理学を学ぶ大学院生）

ワークショップ受講料（当日）

定員に余裕があるコースのみ、当日参加を受け付けます。当日受付にお申し出ください。

*注意点

- ①予約参加の申し込みをいただいた方で 2023 年 9 月 7 日（木）までにワークショップ受講料のお振り込みのなかった方につきましては、受付にて当日参加費をお支払いいただきます。どうぞご承知おきください。
- ②事務局から事前に連絡がない場合は、お申し込みいただいた第一希望のコースの受講になります。名札に記載していますワークショップ会場にお越しください。
- ③ワークショップのみのご参加の場合、規定により日本臨床心理士資格認定協会のポイント取得対象とはなりません。ご了承ください。
- ④オンライン参加の方には、事前に Zoom ID・パスワードと注意事項をお送りします。



ТОЖУБЕТУ КОЖЕУ
СЪМПОСЪМ

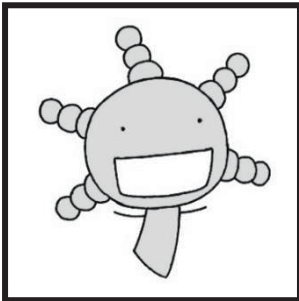
2023 年 10 月 21 日 (土) 13:30~16:30

Uホール白鷺 / オンライン
(対面と Zoom によるハイブリッド方式で行います)

特別講演

テーマ 「マンガをつくる、マンガをあそぶ」

講師 石川 雅之 (漫画家)



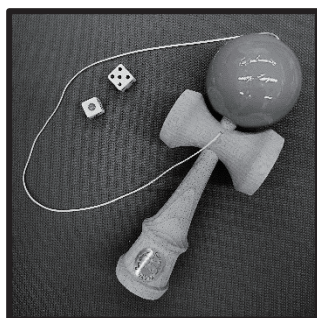
大阪府堺市出身。1997 年に『日本政府直轄機動戦隊コームイン V』でデビュー、初連載。1999 年、『神の棲む山』（『人斬り龍馬』所収）でちばてつや賞準入選受賞。「モーニング」連載の『週刊石川雅之』などを経て、2004 年『もやしもん』を連載開始（2014 年完結）。同作で第 12 回手塚治虫文化賞マンガ大賞、第 32 回講談社漫画賞受賞。2009 年より『純潔のマリア』を連載開始（2015 年完結）。2015 年 5 月に『惑わない星』連載開始。

指定討論者 岩宮 恵子 (島根大学)

島根大学人間科学部教授。専門は臨床心理学。現代に生きる人の問題を、この世とは異なった世界（異界）という視点と日常との関係から考え、特に思春期の心について研究を深めている。著書に『フツーの子の思春期—心理療法の現場から—』（岩波書店）、『好きなものにはワケがある—宮崎アニメと思春期のころ—』（ちくまプリマー新書）、『増補思春期をめぐる冒険—心理療法と村上春樹の世界—』（創元社）など多数。



司会 川部 哲也 (大阪公立大学)





マンガは、子どもから大人まで、多くの人のところを魅了する。漫画家という職業にあるひとには、マンガを描くにあたり、物語がどのように生まれてくるのだろうか。そして、魅力的なキャラクターはどのように形作られるのだろうか。おそらく、その生成プロセスには「ファンタジー」の力が大いに作用しているように思われる。遊戯療法において、子どもたちが様々なあそびを発明し、その世界をセラピストと共に生きるプロセスと、どこか重なりがあるのではないかと考えられる。この特別講演は、そのような問題意識をもって企画されたものである。

特別講演は3部構成を予定している。第1部は、石川雅之氏と司会（川部）とで対話しながら、石川氏がこれまでに描いた物語、キャラクターについて紹介しつつ、その創作中に考えていたこと、感じたことについての語りを導く。第2部は、岩宮恵子先生（島根大学）による話題提供を行う。思春期の子どもたちが、マンガをどのように読んでいるのか、どのように楽しんでいるのかについて、臨床心理学的な観点から語っていただく。第3部は、石川氏と岩宮先生による対談を行う。第1部、第2部の内容を受けて、漫画家が「マンガをつくる」ということと、子どもたちが「マンガをあそぶ」ということとの間の接点について考察を深める。そこにファンタジーの世界を生きることの意味が浮き彫りになることが期待される。適宜、司会者も対話に加わり、実りある対談にしたい。



シンポジウム

テーマ 「アニメやマンガから浮かび上がるころ」

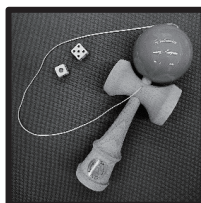


話題提供者 西嶋 雅樹 (神戸女学院大学)

好きな漫画やアニメは『蟲師』、『異世界おじさん』、『PSYCHO-PASS』。漫画やアニメについて考え発信することも増えてきましたが、心理臨床との繋がりは忘れずにいたいと思っています。元々旅好きで、実地であれこれ見るのも楽しみです。

話題提供者 岩城 晶子 (宝塚大学)

『イヌジニン』、『八雲百怪』、『魔女と騎士は生きのこる』など、不思議な出来事や生きものが登場したり、不穏な空気を湛える作品が大好きです。自分のものさしだけではわからない世界や対象への、畏怖と敬意を持ち続けていたいと思っています。



話題提供者 川部 哲也 (大阪公立大学)

大人になってから観たアニメ『涼宮ハルヒの憂鬱』に衝撃を受け、以降、京都アニメーションの作品に心酔し全作品を觀賞しようと計画中。思春期の大半をテーブルトークRPGに費やしたのは正しかったのか、未だに答えは出ていません。

司会 高橋 幸治 (大阪公立大学)



遊戯療法に限らず心理療法の中では、アニメーションや漫画、あるいは小説やドラマについて話題になることがしばしばある。そして、クライアントが上手く言語化できずとも、その語りにはクライアントにとっての大切な意味が込められていることも多い。このシンポジウムではまず3人の話題提供者が、それぞれにアニメーションやマンガを紹介しつつ、その作品や作り手の意図から浮かび上がる人のころのありようについて話題提供を行う。後半は、3つの話題をまとめる形で臨床心理学の観点からディスカッションを行う。文芸評論の専門家ではなく心理臨床家としての語りから、遊戯療法に生きる視点が提供できればと考え、企画した。

学会事務局より

お願いとご入会のおすすめ

学会の活動は、皆さまの会費で成り立っています。2023年度の年会費（6000円）を未納の方は、郵便局備え付けの振込用紙に「2023年度年会費」と明記の上、郵便振り込みにてお支払いください。

郵便振替口座 00120-9-731434

口座名称 一般社団法人 日本遊戯療法学会

ネットバンキングを含む他金融機関からの振込みも可能です。

銀行名 ゆうちょ銀行 金融機関コード 9900

店番 019 預金種目 当座

店名 〇一九 店（ゼロイチキユウ店）

口座番号 0731434

また、連絡先変更、メールアドレスの登録が必要な方は、学会ホームページ「入会方法・その他手続き」に掲載している「連絡先変更届」を学会事務局までご提出ください。入会を希望される方も、「入会申込書」を学会ホームページからご利用ください。

日本遊戯療法学会ホームページ <https://www.playtherapy.jp/>

日本遊戯療法学会事務局

〒100-0003

東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル 9F 東コア

E-mail: maf-japt [at] mynavi.jp

電話: 03-6267-4550 FAX: 03-6267-4555



懇親会の

幼い頃、家に『巨人の星』があった。小学2年生の時初めて小遣いで買った漫画は、『ドカベン』13巻だった。豪快な1番サード岩鬼が大好きだった。少年の頃は、水島野球漫画のとりこになった。『野球狂の詩』『男どアホウ甲子園』『一球さん』…。団地の書店で立ち読みを始めた。『ブラックジャック』『魔太郎がくる』は怖かった。小5くらいから少年ジャンプを立ち読みするようになった。『リングにかけろ』を読むと、次の日教室の後ろでは仲間たちとハリケーンボルトやローリングサンダーを打ち合っていた。『さわやか万太郎』『激!!極虎一家』では、“男子たるものいかに生きるか”を教わった。大学生になって、名作『あしたのジョー』をそろえた。カーロスリベラとの出会いでジョーが力石と心身全体できちんと別れることができた場面は最高だった（ジョーは力石の死後心身症で苦しんでいた）。少年マガジンを定期購読するようになった。ジャンプはいつも立ち読みで、『スラムダンク』は、1週間が待ち遠しかった（陵南戦でのメガネ君の3Pシュートの結果は特に）。井上雄彦が『スラムダンク』の後、『バガボンド』を描いた。すぐに魅了された。武蔵の我執のとらわれを剣を通して向き合う姿は、心理臨床そのものだった。宝蔵院胤栄、柳生石舟斎からも多くを学んだ。武蔵が米作りに命をかける過程から学んだことは計り知れない。私にとって『バガボンド』は最高作品である。30歳代、40歳代でも、『ヒカルの碁』『20世紀少年』『モンスター』『マスターキートン』『鋼の錬金術師』『美味しんぼ』『NARUTO』『バキ』…。臨床の教え子からは、『三月のライオン』を貸してもらい読んでみるとすぐにはまり、全巻を購入した。二階堂が、若くして亡くなった天才村山聖棋士と重なり、村山棋士の本も読んだ。息子から『東京喰種』を推薦され読んだ時は、「このマンガが若者に人気なら、現代も捨てたもんじゃないなあ」と感じた。今は、『ブルーロック』を読み始めている。



ほたてまん

海を守る小さなヒーロー

漫画は生きることのそばにいつもあり、その時に心が求めているもの、求めていたものを味あわせてくれる。ヒントや勇気や叱咤激励、生きる力をくれる。そして流行をみると、その時代が映し出されているようにも思える。我々にとって大切なものである。漫画を通して、他者と話したい思いも出てくる。(懇親会係 教員)



ご案内

第28回遊戯療法学会 キャラクター

日時：2023年10月21日（土曜日）
17時から19時
会場：大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス
C1棟学術交流会館
会費：5000円
申し込みは9月30日（土曜日）までです。
参加費は当日会場にてお支払いください。



ココロ
魂に従え

Konata

コナタ

日本遊戯療法学会第28回大会は、大阪公立大学で開催され、テーマは『マンガとあそびーファンタジーを生きる』です。懇親会では、食事やお酒もご用意しますが、“マンガとあそび”の趣向を凝らして、只今準備中です。有志が集まった懇親会係5名を中心に、飲み食いしながらのミーティングを重ね、大阪公立大学心理臨床センターの有志メンバーに声をかけ、マンガを語ったり、遊んだり、クイズをしたり、景品を持って帰ってもらったり…、という懇親会での企画を練り準備をしています。2時間ばかりの一新変わったマンガ懇親会に、よかったらご参加ください。多数のご参加を心よりお待ち申し上げます。（懇親会係一同）



大会組織

日本遊戯療法学会 第28回大会事務局

大会長

川部 哲也

事務局長

片畑 真由美

事務局

長谷 祥香 三木 直子

実行委員

居原田 祐華	大江 友里恵	川井 駿	鬼頭 誠貴	木村 長永
小池 徳子	小松 紗也	坂中 亮太	佐藤 優生	篠原 さやか
周 小璇	高尾 千奈美	高橋 輔	田中 里奈	土井 颯馬
中村 円香	中村 陽菜	西地 まどか	林 星香	廣江 夕渚
益池 千瑛子	三島 彩子	村崎 真人	森嶋 希未	山崎 愛生
山下 真緒	山村 裕大	渡邊 穂名美	和田 涼花	和田 有加

川原 稔久

総田 純次

高橋 幸治

キャラクターデザイン

中村 円香 川井 駿

表紙・扉絵デザイン

中村 円香

共催 大阪公立大学大学院現代システム科学研究科

協賛団体御芳名 (順不同)

株式会社 北大路書房

株式会社 金剛出版

株式会社 誠信書房

株式会社 講談社

本大会を開催するにあたり、上記の団体様より多大なご支援を受けました。

ここに御芳名を記して、感謝の意を表します。

日本遊戯療法学会第28回大会

大会長 川部 哲也

日本遊戯療法学会 第 28 回大会
プログラム

発行日：2023 年 10 月 21 日

発行者：日本遊戯療法学会 第 28 回大会事務局

大会長：川部 哲也

〒599-8531

大阪府堺市中区学園町 1-1

大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス 川部研究室

Email：playtherapy28th.sakai@gmail.com

U R L：https://www.playtherapy28th-sakai.com

コラージュ療法のすすめ

実践に活かすための使い方のヒント

森谷寛之 監修
日本コラージュ療法学会 編

簡便で取り組みやすい「切り貼り遊び」のさまざまな臨床領域での実践例や他の心理療法との併用、他分野への応用といった広がりを紹介する。

A5判 並製 244頁 定価3,960円

精神科医という仕事

日常臨床の精神療法

青木省三 著

筆者は、子どもから大人まで診るベテラン精神科医として知られる。本書には四十年を越える臨床経験から、日常臨床で応用可能な精神療法面接のこつが詳細に解説される。

四六判 上製 220頁 定価3,080円

個人心理療法再考

上田勝久 著

「精神療法」での連載の単行本化。著者が臨床の場で学んできたことを通じて「個人心理療法」の技能の内実、有効性、価値を問い直す。

四六判 並製 288頁 定価2,970円

クライアントの側からみた心理臨床

治療者と患者は、大切な事実をどう分かちあうか

村瀬嘉代子 著

対人援助職の要諦は、クライアントの生活を視野に入れることである。クライアントとセラピストの信頼関係が成り立つ基本要因を探る。

四六判 並製 488頁 定価3,960円

ふつうの相談

東畑開人 著

対人支援面接も友人の悩み相談も、すべては〈ふつうの相談〉から始まった！ すべてのケアする人に贈る「つながり」の根源的思索。

四六判 上製 208頁 定価2,420円

臨床心理学スタンダードテキスト

岩壁 茂, 遠藤利彦, 黒木俊秀, 中嶋義文,
中村知靖, 橋本和明, 増沢 高, 村瀬嘉代子 編

臨床領域・学問領域ごとに第一人者が展開する集合知の結晶であり、公認心理師時代を迎えた臨床心理学の新基準スタンダード。

B5判 上製 1000頁 定価16,500円



Ψ 金剛出版

〒112-0005 東京都文京区水道1-5-16
Tel.03-3815-6661 Fax.03-3818-6848

<https://www.kongoshuppan.co.jp/>
*価格は税込表示(10%)です。

北大路書房

〒603-8303 京都市北区紫野十二坊町12-8

☎ 075-431-0361 FAX 075-431-9393

https://www.kitaohji.com(価格税込)

〈ふれる〉で拓くケア タッピングタッチ

中川一郎編著 A5・272頁・定価3300円 ゆっくりやさしく〈ふれる〉ことが生み出す癒し、気づき、関係性への働きかけ。誰でも簡単にできるホリスティック(統合的)なケアの魅力を、心理、教育、医療、看護、福祉など対人支援の現場で活躍する専門家たちが豊富な事例で語る。

サイコーシスのためのオープンダイアログ

ー対話・関係性・意味を重視する精神保健サービスの組織化ー N. パットマン, B. マーチンデール編著 石原孝二編訳 A5・352頁・定価4950円 強制治療や拘束などによる伝統的精神医療を脱し、持続可能な精神保健サービスをどう組織化するか。オープンダイアログ導入の意義を確認し、既存のシステムへ導入するヒントを世界各地の取り組みから学ぶ。

メンタライジングによる子どもと親への支援

ー時間制限式MBT-Cのガイドー N. ミッジリー, K. エンシンク, K. リンクビスト, N. マルバーク, N. ミューラー著 上地雄一郎, 西村 馨監訳 A5・320頁・定価4180円 短時間で効果をあげることが可能な時間制限式MBT-Cについて子どもの発達課題を考慮し体系的なサイコセラピーの全体像を詳述。

Journey with Narrative Therapy ナラティブ・セラピー・ワークショップ Book II

ー会話と外在化, 再著述を深めるー 国重浩一編著 日本キャリア開発研究センター編集協力 A5・388頁・定価3960円 ナラティブ・セラピーにおいて外在化と再著述はなぜ重要なのか。「人=問題」にしない質問法や「問題のある風景」を変える会話法の実践を解説。エイジェンシーが発揮されるナラティブへ。

レジリエンスを活性化する タッピング・イン

ートラウマケアの定番EMDR生まれのセルフケアー L. パーネル著 福井義一監訳 A5・232頁・定価3960円 自分を癒し、支える力は自身の内側にある。肯定的な記憶と左右の刺激で心身を安定化するためのガイド。不安軽減、トラウマの応急手当、嗜癖からの回復等幅広く活用できる。

精神科診断に代わるアプローチ PTMF

ー心理的苦悩をとらえるパワー・脅威・意味のフレームワークー M. ボイル, L. ジョンストン著 石原孝二他訳 A5・256頁・定価4180円 社会的ステイグマにより「異常」とされてしまう、人々の苦悩の「意味」を汲み取りそのパターンを特定する包括的構造であるPTMFは、いかに精神科診断のオルタナティブとなりうるのか。英国発のPTMF入門書。

忙しいお母さんとお父さんのための マインドフルペアレンティング

ー子どもと自分を癒し、絆を強める子育てガイドー S. ボーゲルズ著 戸部浩美訳 四六・264頁・定価2750円 忙しくストレスフルな日常を過ごす親が、子どもといながらできる瞑想エクササイズを豊富に紹介。心理学者の著者が自らの子育てや親との実体験に触れながら、マインドフルネスを解説する。DL音声付。

社会構成主義の地平 カップル・カウンセリング入門

ー関係修復のための実践ガイドー M. ペイン著 国重浩一他訳 A5・308頁・定価3960円 カップルの「二つの視点」の間で複雑な関係におかれるセッションをどう構造化するのか、性的な問題、暴力・虐待といった「固有の問題」を取り上げて実践的に解説する。社会文化的な影響を探究し、カップル自らが「物語」るよう導くセラピーを展開。

シリーズ 臨床心理学

太田信夫監修/高橋美保, 下山晴彦編集 定価2200円

マインドフルネスストレス低減法

J. カバットジン著/春木 豊訳 定価2420円

ナラティブ・セラピーのダイアログ

国重浩一, 横山克貴編著 定価3960円

公認心理師 標準テキスト 心理学的支援法

杉原保史, 福島哲夫, 東 斉彰編著 定価2970円

レベルアップしたい 実践者のための 事例で学ぶ認知行動療法テクニックガイド

鈴木伸一, 神村栄一著 定価2530円

ナラティブ・メディスンの原理と実践

R. シャロン他著/斎藤清二他訳 定価6600円

心理学ベーシック なるほど! 心理学面接法

第5巻 三浦麻子監修/米山直樹, 佐藤 寛編著 定価2640円

愛着関係とメンタライジングによるトラウマ治療

J. G. アレン著/上地雄一郎, 神谷真由美訳 定価4180円

グラフィック・メディスン・マニフェスト

MK. サーウィック他著/小森康永他訳 定価4400円